

# 住まい・ル新聞

日本ステンレス工業株式会社

発行/日本ステンレス工業株式会社  
〒409-0617 山梨県大月市猿橋町殿上630-1

電話=0554-22-2500

FAX=0554-22-5234

Vol.180 2014

9月号

## 消えて行く 学校 井上 豊

【第二部 畑倉小学校沿革誌】の続き:

昭和八年

四月一日 尋高入学式  
九月十八日 根津嘉一郎翁ピアノ一台寄贈

十月一日 ピアノ備え付け披露音楽会開催

十二月五日 職員児童拠出金により国旗掲揚式挙行

三月二十四日 修卒業式

昭和九年

五月二十一日 六十周年記念式並びに記念音楽会挙行

七月七日 第一支会主催教育研究会を当校において開催

同年研究を主体とする学校経営

国史科(尋五・六)教授者 和田義弘  
音楽科(尋五・六)教授者 山口訓導

修身科、算術科(浅利)、国語書方(金沢)

国語科綴方科(後藤)

十二月 朝日新聞社健康優良児童表彰井上渡、矢頭嘉子受賞

九月十三日 農産加工実習講習会開催

二十一日 大暴風雨襲来 校庭樹木倒伏 校舎一部損害

十月十八日 賑岡村少年消防隊発会式挙

二月二十五日 学校炊事場(すいじば)落成

三月五日 農具置場倉庫落成

昭和十年  
五月二十九日 運動場拡張の議を提出

七月二十一日 運動場拡張工事起工式並びに創立六十周年記念音楽会挙行

九月十九日 全職員体操伝達講習会へ出席

二十六日 猛雨のため土砂崩壊、道路橋梁交通不通、臨時休業三日間

十月二十九日 第一支会同学年研究会尋四教授者小泉孝子当校において実施

二月二十三日 水道敷設(ふせつ)測量

三月二十四日 修卒業式

昭和十一年  
四月一日 和田校長島田小学校に転任

六月一日 畑倉小学校同窓会寄付の水道工事完成

一月一日 本校同窓会の校旗樹立式挙行

二月十六日 学級増加その他の件につき有志懇談会を開催

三月二十四日 修卒業式

昭和十二年  
四月三日 訓導降矢けさよ本校に着任

十二月 代用教員石井伝吉本校に任命

昭和十三年  
四月二十一日 学校後援会設立委員会を開催

二十九日 畑倉学校後援会設立 会長 井上操

五月五日 父兄懇談会を開催

七月七日 集団勤労報国歌隊々旗授与式に安藤校長参列

昭和十四年  
四月一日 降矢けさよ訓導東八代郡御代咲へ転任

六月 白川雅先生猿橋小学校より転入

二十八日 小林為丸氏電畜(でんちく)ラジオ一台寄贈、時価二百円

五月六日 十三年度卒業生寄付にて奉安所周囲にヒバ七本を植えたり

九月九日 白川先生猿橋小に転任、坂本敏子先生浅利小より転入

十月五日 矢竹芳造氏の寄付により運動場二百坪を拡張す

十一月十五日 本校所属有志の寄付により工費四千円にて武徳殿兼講堂の建築工事に着手す

昭和十五年  
四月二日 横瀬訓導浅利小より着任、小泉訓導葛野小へ転任

八月十二日 武徳殿上棟式挙行

九月五日 運動場拡張

十月十四日 愛葉先生本校教員拜命

十一月二十三日 武徳殿落成式挙行

二月八日 北都留郡教育第一支会主催にて学校経営研究会を本校に開催

昭和十六年  
四月一日 国民学校令施行せられ、畑倉尋常高等小学校を畑倉国民学校と改称す 同時に初等科第一・二学年の教科書改まる

五月五日 畑倉少年団結成式を挙行

二十一日 第六十七回学校記念式挙行

七月二十日 父兄懇談会及び音楽学芸会開催

盛況にて十一時閉会

十一月三日 全村体育大会開催

十二月八日 「特記」本日本明帝国は西南太平洋において米英と戦闘状態に入り

「特記」本校において必勝祈願村民大会を挙

行

一月一日 四方拝賀式挙行 書初展覧会開催

三月三日 本校初の満蒙開拓青少年義勇隊員勇躍出発

二十五日 本年度修了修行式挙行

国民学校令の旨趣に則り、本年度より従来の授賞方法を一掃し、代わる

に修練賞を以てし、全人格を対象として授与し、尚他に体育、勤労、篤行を授与せり

二十七日 校庭拡張工事着手 義務人足毎戸三日奉仕の事

昭和十七年  
四月一日 入学式 始業式挙行、鈴木英子准訓導着任、山口英夫、槇野あき子、石原章次先生告別式

十三日 奥秋文代先生新任式

二十三日 玉川学園生徒二名来校二十七日まで学童に玉川体操の伝達講習を行う

二十九日 青年学校銃器庫建造に着手

七月二十日 父兄会開催、八時より九時半まで体操実施、九時半より十時半まで校長の挨拶、十時半より十一時まで音楽会、来校者百名以上にてすこぶる有意義に終わる

三十日 本日は明治天皇第三十年式年祭にして、授業を廃止して式典を挙

行、恭しく聖徳を欽慕し至誠報国を誓い奉る

八月一日 午後一時より桑皮の荷造りを行う、総べ約六百目 なお夏季心身鍛練期間十日余の間実施せり

九月一日 第二学期始業式

二十三日 模型飛行機滑空競技大会開催

二十九日 校庭拡張工事竣工引き渡し完了、面積二反五畝十二歩、旧校庭二反四畝二十歩となり、児童一人当たり約六坪なり

十一月七日 高等科児童伊勢神宮参拜に出発

十二月 初等科五、六学年児童東京見物

十二月三十日 本校職員室に電話架設さる、大月二百一番 矢頭正義氏寄付

三月六日 地久節の佳き日をきして母の会を開催し、児童学芸会を開催

\* 地久節・皇后の誕生日



10月号へ続く...